

「安全で快適な葉山海水浴場の確保に関する条例（案）」 に対する意見募集の結果について

いただいたご意見に対する葉山町の考え方を公表します。

実施期間 平成21年12月24日～平成22年1月25日

No.	意見（意見の要約）	考 え 方
1	<p>(1) 第2条(4)「関係機関等 葉山海水浴場の開設に係る行政機関及び団体を言う」は、葉山町が含まれるので、以後の「町及び関係機関等」の文言とつじつまが合わず、削除したほうがいい(逗子市の条例にはない)。</p> <p>(2) 第3条において「ルール」を作る主体は事業者になっており、事業者が自分で作ったルールを自分で守れ、というおかしい条文になっている。第3条を町の責務として、町が「ルール」を事業者や関係機関等との協議をもって策定すること、策定及び改訂の際には町民の意見を尊重、反映すべきこととしたほうがいい。</p> <p>(3) ルールは町が定めるべきであり、第3条「町及び関係機関等との協議により」は、「町が関係機関及び関係団体との協議により」にすべき(逗子市の条例は明確に市が定めるとなっている)。</p> <p>(4) 第3条について「葉山海水浴場の利用及び運営に関して定めたルール」の詳細、具体的な内容を近隣住民に対して公にしてほしい。</p> <p>(5) 前回のパブリックコメントの回答では「ルール」は自主ルールと町は回答したが、今回の第3条、第4条にある「ルール」も前回と同じなのか。</p> <p>(6) 「協力しなければならない」「管理し、設置目的に応じた運営をしなければならない」といった事業者、町に対して曖昧すぎる単語で説明して、何も意味がない。</p> <p>(7) 第4条2項は、1項のルールの中で定められる内容のため削除したほうがいい(逗子市の条例にはない)。</p>	<p>関係機関等に葉山町は含まれません。</p> <p>町及び関係機関等との協議があるので、事業者だけで作るものとは考えておりません。</p> <p>(2) 参照。</p> <p>「葉山海水浴場の利用及び運営に関して定めたルール」は、閲覧可能です。</p> <p>同様です。</p> <p>責務の明文化は、一定の成果があると考えております。</p> <p>近隣住民に対することの明文化の必要があると考えております。</p>

	<p>(8) 第4条において利用者は事業者の作った「ルール」を守るべきとされているが、事業者の作ったルールをその顧客である利用者が守るという構成では、利用者の行動を有効に規制するような「ルール」を事業者が策定することは期待できない。</p> <p>(9) 第4条について、海水浴場に海水浴場のルールが記された看板があるが、文字が小さく、夜になると暗くて判読できない。交通標識のように一目でわかるような看板を設置してほしい。</p> <p>(10) 第4条、第5条で、それぞれ事業者、利用者は第3条で町が策定したルールを遵守すべし、という構成にするべき。</p> <p>(11) ルールの制定には、近隣町内会の意見を反映させてほしい。</p> <p>(12) 第5条は、主語は町であるはずであり、ルールを委員会を設置して決めるのであれば、町民参加を条例化すべき。</p> <p>(13) 第5条2項「町及び関係機関等との協議において」は、「関係機関、関係団体及び町民との協議において」に変更すべき（逗子市の条例は市民も参加させている）。</p> <p>(14) 第5条は町の責務に関する条文のはずなのに、2項において「ルールの策定及び改訂にあたっては、町及び関係機関等との協議において、町民の意見を尊重し、反映するよう努めなければならない、」とある。町が町と協議するのはおかしいし、ルールの策定及び改訂の主体は第3条において事業者となっており、町の責務ではないはずなので、条文構成上矛盾が生じている。</p> <p>(15) 第5条について、町が税金で整備し開設している海水浴場に、町外の事業者が参加していることは問題ないのか。</p> <p>(16) 条例よりも先に各海水浴場でのルールが重要で、その点をもっと精査する必要があります。</p>	<p>他の利用者や近隣住民に迷惑をかけないことを求めています。</p> <p>海岸に設置してある看板は、海水浴場に限らず、年間をととして海岸を利用されるすべての方を対象とした海・浜の利用について定めたルール看板です。いただいたご意見は、今後、看板等の作成、設置をする際に検討させていただきます。</p> <p>今後、検討させていただきます。</p> <p>第5条2項の中で反映されていると考えております。</p> <p>参考とさせていただきます。</p> <p>今後、検討させていただきます。</p> <p>参考とさせていただきます。</p> <p>海岸組合に加入し、神奈川県の手許を得れば、問題ないと考えております。</p> <p>参考とさせていただきます。</p>
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(17)	第6条は、「町長は、第3条の規定に違反した事業者について、必要な指導又は勧告をすることができる。」と「当該指導又は勧告に従わないときは、町長は、是正のために必要な措置を講じることができる。」の2項にわけることが望ましい(逗子市の条例は3項からなっている)。	参考とさせていただきます。
(18)	条例の不備を補正する条項がないため、「この条例に定めるもののほか、必要な事項は、町長が別に定める」を第7条として追加するべき(逗子市の条例にはある)。	参考とさせていただきます。
(19)	海の家営業に関する問題は、行政中心に解決する体制を確立してほしい。	海の家営業については、神奈川県に権限があります。問題の解決については、関係する行政機関、海岸組合との連携を深め事業者への指導をしていきます。
(20)	海の家営業は、海水浴以外の目的では許可しないでほしい。	許可については、神奈川県に権限となります。
(21)	町は「海水浴客の便宜をはかるための海の家」に対して営業を許可しているものであり、夜間の「酒類提供飲食店の海の家」にまで営業を許可しているのは問題ではないか。	(20) 参照。
(22)	海の家営業時間(イベント・ライブ等を含む)は、海水浴場開設時間に合わせてほしい。最低限、近隣市で決められている時間(21時)にするべき。	神奈川県水浴場等に関する条例施行規則において、海水浴場の開設時間を日の出から日没までの時間内において定めることになっています。しかし、海の家の場合、更衣休憩所と飲食店の許可を併せて取るケースがほとんどです。飲食店に関しては、食品衛生法の飲食店営業許可(県)となりますが、食品衛生法では規制がないため、営業時間についての規定は難しいと考えています。
(23)	この条例案は全然改善されておらず、海の家夜間営業について時間のことを入れないと何もならない。どこが責任をもって、どのようなルールをつくるかハッキリいれないと今まで通り不完全なルールが出来て、問題が繰り返して起こる。	(22) 参照。
(24)	海の家営業時間は夕刻(18時)で充分と考える。	(22) 参照。
(25)	御用邸近隣での海の家夜間営業について。	(22) 参照。

<p>(26)</p>	<p>葉山町は御用邸があり、近隣市とは違う環境にある。その町が、他の近隣市より遅い時間まで海の家が営業していることは、住民として理解できない。海水浴客が減少し、夜の営業が必要というのは業者側の理屈であり、住民の立場にたって海水浴場を運営するべき。横須賀市などは、状況により海水浴場を閉鎖したところもあり、町の対応は状況を考えているとは思えない。</p>	<p>今後、検討させていただきます。</p>
<p>(27)</p>	<p>この条例は、海を家の夜間営業が増えたことによって出てきたものであり、営業時間を制限できなければ、何の意味もないものになる。一色海岸を見ると、海水浴対応の海を家の件数が少なく、夜の店が多くなっている。どうみてもおかしい状況であり、海水浴客がいないならば、海水浴場閉鎖も考慮するべきである。</p>	<p>今後、検討させていただきます。</p>
<p>(28)</p>	<p>夜間、利用者の中には未成年もいるので、年齢確認の必要性、補導員の巡回が必要ではないか。</p>	<p>警察が巡回しています。</p>
<p>(29)</p>	<p>吸殻のポイ捨てや歩行喫煙が減っていない。</p>	<p>神奈川県において、県内の海水浴場を原則禁煙とする条例制定に向け、各市町と協議しながら取り組んでいるところです。</p>
<p>(30)</p>	<p>利用者が海岸で花火をすることの制限について。</p>	<p>神奈川県迷惑行為防止条例により深夜（午後10時～翌日の午前6時）の花火は禁止されています。</p>
<p>(31)</p>	<p>深夜から朝まで、テントを持参する人や、海を家の前の砂浜で寝て、野宿のような行為をしていることについて。</p>	<p>キャンプ禁止区域に関する条例により、テントとその他簡易な宿泊の用に供することができる用具を用いて行う野営については禁止されています。なお、海岸は、自由使用が原則となっており、砂浜で寝ている行為に対する規制等の権限はありません。</p>
<p>(32)</p>	<p>駐車場や路地に迷惑行為についての看板設置について。</p>	<p>関係者等と調整していきます。</p>
<p>(33)</p>	<p>危険運転及び迷惑駐車について。</p>	<p>(32) 参照。</p>
<p>(34)</p>	<p>飲酒遊泳について監視員より警告放送をしてほしい。また、ビール会社のパラソルは使用禁止にしてほしい。</p>	<p>飲酒遊泳について注意を促す放送は、すでに実施しています。ビール会社のパラソルを禁止することについては、町にそのような権限はありません。</p>

	<p>(35) 海水浴場に対する方向性の定まらないなかでの条例づくりは反対です。町と海水浴場と産業振興との関わりを考えての条例であるべき。</p> <p>(36) この条例案は前回の縮小版です。なぜまたコメントが必要なのか。</p> <p>(37) 前回のパブリックコメントがホームページから削除されているが。</p>	<p>参考とさせていただきます。</p> <p>前回案に変更点があるため、再度、広く意見を伺うために実施させていただきました。</p> <p>前回の条例案は否決されたため、削除しました。</p>
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------